

授業科目	*専門研究Ⅱ(稲木)				実務家教員担当科目	-					
単位	2.	履修	必修	開講年次	4	開講時期	通年				
担当教員	稲木 光晴										
授業概要	各々の学生の関心のあるテーマに基づいて指導教員を選択し、専門領域の研究を行う「専門研究Ⅰ」に引き続き、原則として同じ教員による指導を行う。3年次の専門研究Ⅰを踏まえ、より専門的な内容を深めていく。具体的な内容については、各担当教員より提示する。										
授業形態	演習他		授業方法								
学生が達成すべき行動目標											
標準的レベル	教員の指導のもと、個人あるいはグループで設定したテーマに基づいて専門領域の研究を深め、その成果をまとめることができる。 個人あるいはグループで設定したテーマに基づいて、資料を集め、調べたりすることができる。また、その成果をまとめることができる。										
理想的レベル	個人あるいはグループで設定したテーマに基づいて、研究手法プロセスを理解した上で実践し、独自の視点で考察し、その成果をまとめ、他者に説明することができる。										
評価方法・評価割合											
評価方法	評価割合(数値)			備考							
試験											
小テスト											
レポート											
発表(口頭、プレゼンテーション)											
レポート外の提出物	50%										
その他	50%			ゼミ活動に対する意欲・態度等。詳細は各教員の研究指導領域についての資料を参照。							
カリキュラムマップ(該当DP)・ナンバリング											
DP1	○	DP2	○	DP3	○	DP4	○	DP5	○	ナンバリング	WE31702J
学習課題(予習・復習)										1回の学習目安(時間)	
各テーマに関して、文献検索等を行い、内容をまとめる。										1	
授業計画											
第1回	<p>指導方法・内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「演習(ゼミナール)」の方法をとる場合が多いが、担当教員より指示する。 ・原則として3年次と継続した指導を行う。基本的に3年次の専門研究Ⅰを踏まえ、より内容を深めていく。 ・研究領域・内容は、各教員の専門分野及び研究指導領域の資料内容に基づく。 ・個人あるいはグループが取り組んだ研究の成果をまとめる。 										
テキスト	担当教員ごとに紹介する。										

参考図書・教材 ／データベース・ 雑誌等の 紹介	担当教員ごとに紹介する。
課題に対するフィードバックの方法	担当教員ごとに提示する。
学生へのメッセージ・コメント	3年次の専門研究Ⅰで学んだ内容について確認する。 専門研究は、学生が自らの学問的関心に基づいて各自の研究領域やテーマを深めるものである。主体的・積極的姿勢で望む。